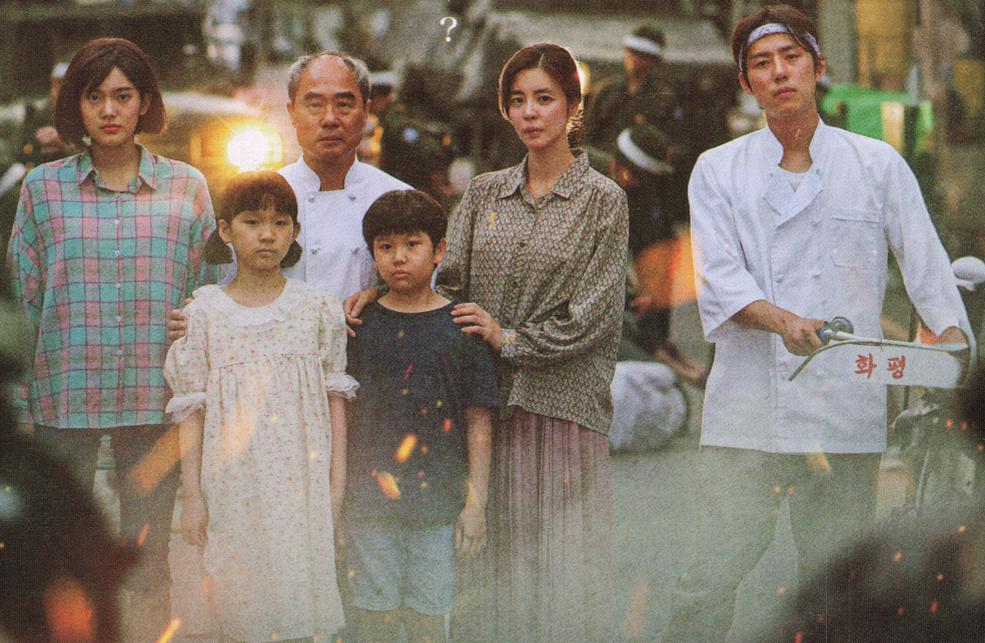


1980

僕たちの光州事件

ねえ、なんで？



Presented by JNC MEDIA GROUP
Produced by History D&P, DH Media
Distributed by JNC MEDIA GROUP, WILD RELEASE
International Sales kt alpha

KANG SHIN-IL, KIM GYU-RI, BAEK SUNG-HYUN, HAN SOO-YEON

WRITTEN and DIRECTED BY KANG SEUNG-YONG

© 2024 JNC MEDIA GROUP. All Rights Reserved.

監督・脚本:カン・スンヨン 出演:カン・シニル、キム・ギュリ、ベク・ソンヒョン、ハン・スヨン、ソン・ミンジェ

2024年・韓国・韓国語 / 99分 / シネマスコープ / 5.1ch / 字幕翻訳:本田恵子 / 字幕監修:秋月望 / 原題:1980 / 配給:クロックワークス

『ソウルの春』から5ヶ月、小さな幸せを夢見た家族をのみ込んだ大きな悲劇

『KCIA 南山の部長たち』 『ソウルの春』 『タクシー運転手 ~約束は海を越えて~』に続き 韓国現代史の暗部を描く 決して忘れてはならない 市民たちの「光州事件」

1980年5月17日。チョルスの祖父は念願だった中国料理の店をオープンさせる。父親はどういうわけか家にいないけれど、チョルスの大好きな幼馴染のヨンヒや優しい町の人たちに祝福されて、チョルスと家族は幸せに包まれていた。しかし輝かしい未来だけを夢見る彼らを、後に「光州事件」と呼ばれる歴史的悲劇が待ち受けていた。



『KCIA 南山の部長たち』では長年独裁者の座に君臨したパク・チョンヒ大統領の暗殺事件を、『ソウルの春』ではその直後に起きたチョン・ドップファンによる軍事クーデターを、それぞれ史実を基にしたフィクションとして傑作映画に仕立て上げ大ヒットに導いた韓国映画界。そんな中、忘れてはならないのが『ソウルの春』で権力の座を篡奪した軍事政権が引き起こした歴史的悲劇「光州事件」だ。先の2作品と同じく大ヒットを記録した『タクシー運転手 ~約束は海を越えて~』で描かれたのは、民主化を叫ぶ善良な市民たちを

虐殺する軍人たちの姿を、世界に伝えなければという使命感に目覚めてゆくタクシードライバーとドイツ人記者のエモーショナルな姿だった。本作はその事件のど真ん中に生活していた「ごく普通の家族」の姿に焦点を当て、権力が市民の小さな幸福をいかにして踏みじったのか、そして悲劇の中にあっても大切な人を守りたいと願う思いがいかに尊いものであるかを、時にユーモアを交えながらも切々と描いてゆく。涙なくしては語れない韓国現代史劇の新たな傑作映画がここに誕生した。

監督・脚本：カン・スンヨン

出演：カン・シニル、キム・ギョリ、ペク・ソンヒョン、ハン・スヨン、ソン・ミンジェ

2024年 / 韓国 / 韓国語 / 99分 / シネマスコープ / 5.1ch / 字幕翻訳：本田恵子 / 字幕監修：秋月望 / 原題：1980 / 配給：クロックワークス

1980
僕たちの光州事件

4.4 [FRI] ROADSHOW